

公益社団法人 全国自治体病院協議会
会 長 望 月 泉
(公印省略)

1. 配信期間 2026年 9月18日(金) 13:00
(予定) ~12月18日(金) 17:00
2. 販売期間 2026年 8月14日(金)~12月17日(木)
いつご購入いただいた場合でも視聴は12月18日までとなります。
3. プログラム (別紙)
4. 対象者 福祉部門の職員及び全職員向け
5. 購入方法 全国自治体病院協議会ホームページ(<https://www.jmha.or.jp/jmha/>)からの受け付けとしております。本オンラインセミナーのページ内にある「購入方法」に掲載のバナーから専用サイトに入り、案内に従ってご購入してください。
- 購入には、会員病院にご案内しているログイン ID (病院コード)、パスワード (入力コード) が必須となります。
- ① ID とパスワードでログインします。
 - ② 視聴希望の「病院福祉部会オンラインセミナー」のタイトルをクリックします。
 - ③ 黄色の単品購入(4,400円)をクリックします。
 - ④ コンテンツ購入の画面が表示されましたら、購入するコンテンツ内

容を確認後、①部署名、②氏名、③メールアドレスを入力後、「購入する」ボタンを押してください。メールアドレスを間違えるとコンテンツ購入のメールが届きませんので、間違えないようにご注意ください。

※お申し込みができない場合には、次のメールアドレスまでご連絡ください。（メール） kensyu@jmha.or.jp
件名：（申し込みができない）病院福祉部会オンラインセミナー

6. 受講料 会員施設 4,400円（税込）
 非会員施設 8,800円（税込）

7. 支払方法

ご購入いただいた日の4営業日以内に請求書をメール送信いたします。

8. 申込内容の確認・変更・キャンセルについて

【配信開始前】

内容の確認・変更・キャンセルの手続きは行うことができませんので、次のメールアドレスまでご連絡ください。（メール） kensyu@jmha.or.jp

【配信開始後】

配信日以降のキャンセルはお受けできません。

デジタルコンテンツ、サービスの性質上、返品、キャンセルはできません。また、中途解約などによる返金、日割り計算などは行いません。

9. 視聴方法について

配信期間になりましたら、再生ができるようになりますので、ログイン後、病院福祉部会オンラインセミナーをクリックし、再生ボタンを押してご視聴ください。

配信期間中は、同一施設内であれば回数や人数を問わずご視聴いただけます。

10. 個人情報について

お申し込みいただいた個人情報については「公益社団法人 全国自治体病院協議会個人情報保護規程」に基づき、本セミナーの運営のためのみ利用いたします。

11. その他

- ・接続機器、インターネット環境はご自身でご用意ください。
- ・動画及び資料の内容の無断転載及び複製等を禁止します。
- ・視聴後に簡単なアンケートにご協力をお願いいたします。

ご不明な点がございましたら、当協議会 研修部までご連絡ください。

【連絡先】 公益社団法人 全国自治体病院協議会 研修部 平田



（住 所）〒102-8556 東京都千代田区平河町 2-7-5 砂防会館本館 7 階
（電 話）03 - 3261 - 8567（研修部）（FAX）03 - 3261 - 1845
（メール）kensyu@jmha.or.jp

2026年度病院福祉部会オンラインセミナー

内容・講師（敬称略）

講演１．医療ソーシャルワーカー業務指針改正、および医療ソーシャルワーカー業務基準策定について

講 師 齋 藤 慶 子 日本医療ソーシャルワーカー協会 副会長

講演２．令和8年度診療報酬改定（福祉に関する内容）

講 師 竹 内 嘉 伸 全国自治体病院協議会 病院福祉部会 部会長
南砺市地域包括支援センター センター長

講演３．自殺対策と自殺未遂者支援 ―「死にたい」に向き合う―

講 師 大 橋 史 織 いのち支える自殺対策推進センター 自殺未遂者支援室 室長

〔各講演 約60分予定〕

（概 要） 病院福祉部門における「患者・利用者の思いを大切にする連携を実現」について

病院福祉部門は医師・看護・リハビリ職・事務職の院内連携をさらに強化し、地域へつなぐハブとしての役割強化が期待されています。本セミナーでは、患者の個別支援を遂行するために、患者の意思決定支援を尊重し、地域での「生活の継続」に配慮した医療・介護・在宅支援機関同士の「より強固で有機的なネットワークづくり」について示唆を得たいと存じます。

講演１．医療ソーシャルワーカー業務指針改正、および医療ソーシャルワーカー業務基準策定について

医療ソーシャルワーカーが患者・利用者の思いを大切にする支援を実現するために重要な指針です。

講演２．令和8年度診療報酬改定（福祉に関する内容）

患者の個別支援、入院前から退院後を見据えたPFM（入退院支援）を遂行するうえで、患者の意思決定支援を尊重し、地域での「生活の継続」に配慮した調整をどのように実施するのかについて検討します。

講演３．自殺対策と自殺未遂者支援 ―「死にたい」に向き合う―

自殺対策基本法の制定により、自殺は個人の問題から「社会の問題」へと認識が転換され、「生きることの包括的支援」として医療・行政・地域が連携する体制整備が進められています。精神保健福祉士（PSW）をはじめとする「福祉職」は「生活困窮」「孤立」「労働問題」などの社会的要因（背景要因）どのようにアプローチできるか、福祉職が果たす役割とその価値について示唆を得ます。